

＜北サポ通信＞令和2年1月号

新春の候、時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。日頃は大変お世話になっております。

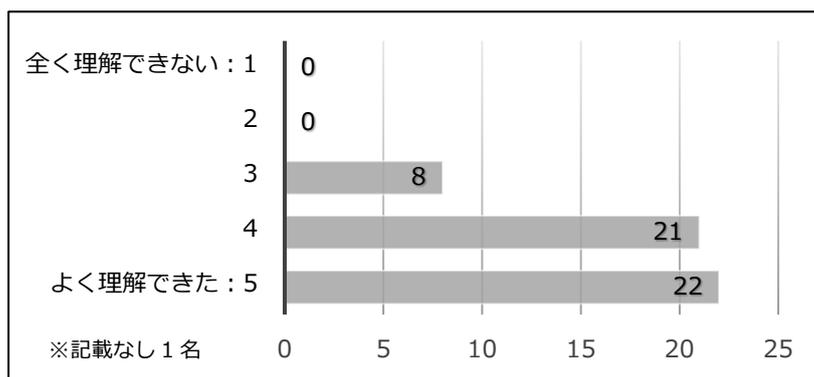
北サポの今年度の活動も終盤になってまいりました。今年度の計画について進捗状況をご報告させていただきます。多職種の「顔の見える関係」から「ものを言える関係」への取組みについては、多職種ワーキンググループで「お互いを知って 北区を知る」をテーマに各職種の活動内容を発表しグループワークでお互いの理解を深め北区における課題と協力できる点について意見を出し合っています。意見をまとめれば自ずと地域診断へと結びつくこととなります。市民啓発についてはワーキングで市民向けの研修会を計画し12月に区役所にて佛教大学准教授の濱吉先生に「人生会議」についてご講演頂きました。総勢87名が参加されアンケートでは79%の方が人生会議についての継続的な研修を希望しています。入退院支援の円滑化については、8月に在宅医療・介護連携相談支援室北ブロック「大阪府入退院支援の手引き」多職種研修会を行ない、北区内でも同様に住友病院にて9月に開催しました。(以下のアンケート結果参照) 12月には北野病院で入退院支援の研修会が行われ北サポは地域と結ぶ協力を致しました。地域から15名参加し事例検討では活発な意見交換がなされました。

住友病院では研修会後より退院支援カンファレンスに訪問看護STが参加し看看連携の強化を図ることになりました。看護職ネットワーク会合同カンファレンスGの協力を得て西区、此花区の訪問看護STも参加し広域な看看連携へとつながっています。これからも皆様にご協力を仰ぎながら今年度の目標達成に励んでまいります。どうぞ今後とも宜しくお願い致します。

#### 【参加者人数・職種】

ケアマネ	12名
訪問看護師	5名
病院看護師	29名
薬剤師	2名
社会福祉士	3名
その他	1名
合計	52名

#### 【入退院支援における課題と今後の取組みに対する理解】



9月13日大阪府「入退院の手引き」多職種研修会 IN 住友病院 アンケート結果 (一部抜粋)

「【自分らしく住み慣れた場所で最後まで】全ての事業で1人の生活を支える」を実現するために頑張ります。どうぞ、お気軽に北サポをご活用ください。